

# 移<sup>い</sup>動<sup>どう</sup>市<sup>し</sup>長<sup>ちやう</sup>室<sup>しつ</sup>

通算82回目となる移動市長室を、8月28日(火)に開催しました。みかさ台区と懇談を行い、23人の出席がありました。

●問い合わせ先 秘書広報課

## 活発な交流、元気なまちづくり

昭和54年に団地造成によってできたみかさ台区は、平成30年4月1日現在、418世帯、974人が暮らしています。65歳以上の高齢者の占める割合が、市全体では24.29%であるのに対し、みかさ台区は49.59%と市内でも高い方ですが、公民館を活用しながら、町内のコミュニケーションを活発に行い、元気なまちづくりを実践しています。懇談では、区の概要をはじめ、ワンコインパーティー、みかさ亭、自主防災会の活動を中心に報告を受け、意見交換を行いました。

## 高齢化の影響を打破したい

みかさ台をふるさととして住み続けてもらうために「ふるさと創生会」を平成11年に立ち上げました。解散した老人会の活動もふるさと創生会が継ぎ、簡単な町内のボランティア作業などを行うようになりました。その後も地道な活動を続け、少しずつ地域の和が広がっていきました。

そのようなところ、現在の活動につながる大きなきっかけとなったのが公民館の新築です。定年退職したスキルのある住民に委員になってもらい、建設委員会を立ち上げました。建設・総務・運営の三部門に分かれ、さまざまな取り組みを行い、平成20年度には新しい



みかさ台区長 森田 健二さん

## みかさ台区

— 翔<sup>と</sup>べ!! 未来<sup>みらい</sup>の公民館<sup>こうみんかん</sup> —

住民の絆を深める特色ある公民館活動

公民館が完成しました。

## 新たな出会い、人の和づくり

当時はサークル数が10くらいだったそうです。ちょっとしたお酒と食べ物で500円を持ってきて集まろうという企画が運営部会から出ました。「ワンコインパーティー」の第1回は平成19年9月開催、44人の参加者でした。旧公民館で5回開催したものの、参加者は40〜50人。それでも回を重ねていくうちに少しずつ増え、実行委員会を組織し直しました。飲食だけでなく、余興を入れたり、抽選会をしたりすると70〜80人に、「みかさ亭」メンバーが料理を担当するようになると100人を超すようになりました。このような交流の中から、たくさんさんのいろいろな活動が生まれ、利用者数・サークル数も増加、現在は30のサークルをはじめ、活発な公民館活動が行われています。

## 男性たちの料理サークル

料理教室をしては、との声が運営部会メンバーからあり、平成20年4月、

新しいサークル「男の料理遊び会」が8人でスタートしました。料理が不得手だった男性会員たちも1年もするころには上達し、奥様招待会を開催したところ、大好評。以降、恒例イベントとして年1回行い、3年もするころにはレシピさえあれば、ほとんどの料理ができるようになりました。



手作りの「防災かまどベンチ」 みかさ亭のデザートが振る舞われました

## 公民館食堂「みかさ亭」

会員たちだけで食べるのがもったいない、町内の役に立たないかという声が上ががり、公民館でランチを提供しようということになりました。飲食店の営業許可と保険加入、食品衛生責任者資格を取り、公民館食堂「みかさ亭」が平成23年に開店しました。月2回開催の要望を受けて女性メンバーを募り、第1水曜日をレディース、第4火曜日をダンディーズとして定食限定50食の営業をしています。平成29年には高齢者向けの弁当配達を始めました。

## 防災・防犯・福祉活動の担い手

「みかさ台自主防災会」は、平成21年



4月に設立しました。また、福祉にも力を入れる目的でふるさと創生会の協力を得て「みまもり隊」を平成24年に発足しました。運営・活動のための自主防災委員会を有志でつくり、いろいろな活動が安定的にできるよう取り組んでいます。

防災活動は、年2回の防災訓練の実施、消火訓練では毎回水消火器の体験を行っています。平成23年には防災マップを作成して全戸配布、手作りによる「防災かまどベンチ」も整備、毎年開催の救命救急講習会は延べ120人を超える人が受講し、普通救命講習を修了しています。防犯活動は、毎月のパトロールや年末防犯パトロールの実施、年1回防犯講習会を開催していま

す。福祉活動は、みまもり隊の32人が75歳以上の一人暮らしの人を重点的に自宅訪問、市の災害時等要援護者支援制度への登録推進や安心カードの全戸配布などを実施しています。

## その他の取り組みや思いを交流

困りごとの手助けを行う「ヘルプみかさ台」、「みかさ台文庫」、地域青少年育成事業として初開催した「子ども会お泊り会」の紹介もありました。

みかさ台区の10年後を見据え、組織も今からつくり上げていこうと取り組んでいる、地域の中で同世代が楽しく皆で仲良く目的を持ってやることの素晴らしさを感じているなどの意見を聞き、交流することができました。懇談の中での意見は、今後の市政に生かしていきます。

## 参加者からの感想

・それぞれの参加者が、自分を見つめ直すチャンスになったのではないかと思います。今日はいれなかったです。

・初めて参加しましたが、非常に市長を身近に感じました。団地内の活動などを広げていけるような場を作っていたらいい、ありがたいです。

## 藤田市長の一言

皆さん方がいかに地域を思っていて、自主防災をしながら、高齢化に対しての対策も行い、ワンコインパーティーやみかさ亭などをうまく浸透させ、地域の和・まとまりを大事につくり上げていこうとされていることがよく分かりました。

たびたび私もワンコインパーティーでご案内をいただいています。再認識させていただいたところです。

地域を思い、高齢者から子どもまでを思って活動をしてあるというの、本当にありがたく、今日は勉強になりました。心のこもったお話を聞かせていただき、誠にありがとうございました。

